



福岡看護大学
FUKUOKA NURSING COLLEGE

2023年度 学生実態調査の結果概要

(2・4年生向け)

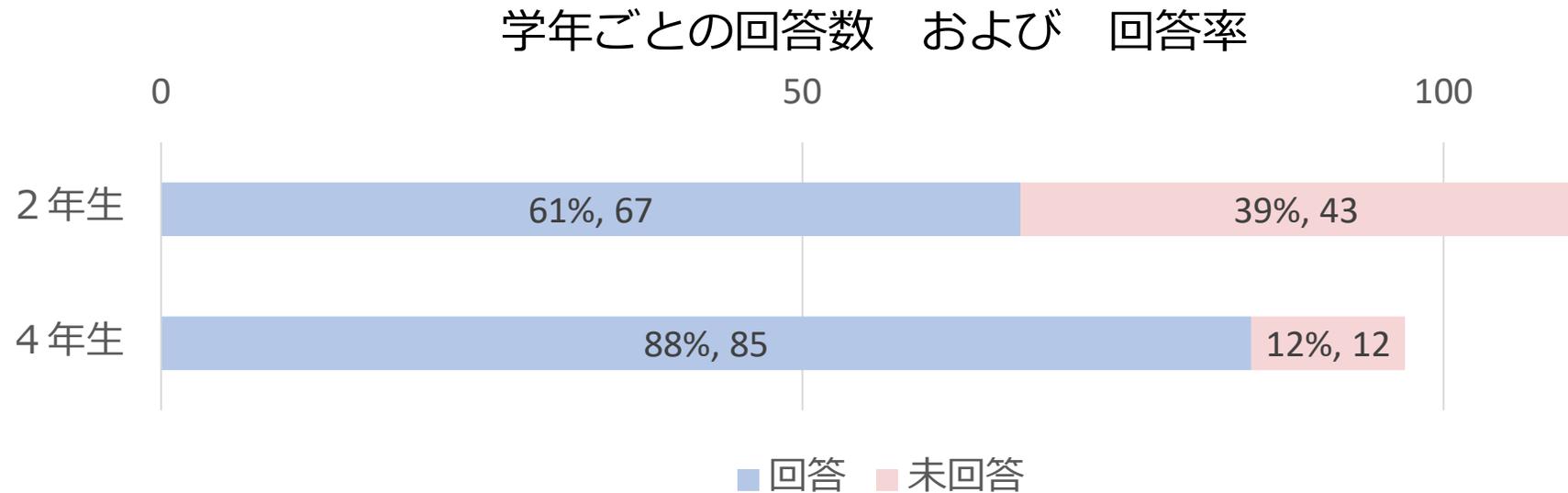
福岡看護大学
教育支援・教学IR室

1.回答者の概要

調査対象 2年生（110名）、4年生（97名） 合計 207名

※1年生・3年生はALCS学修行動比較調査2023にて調査

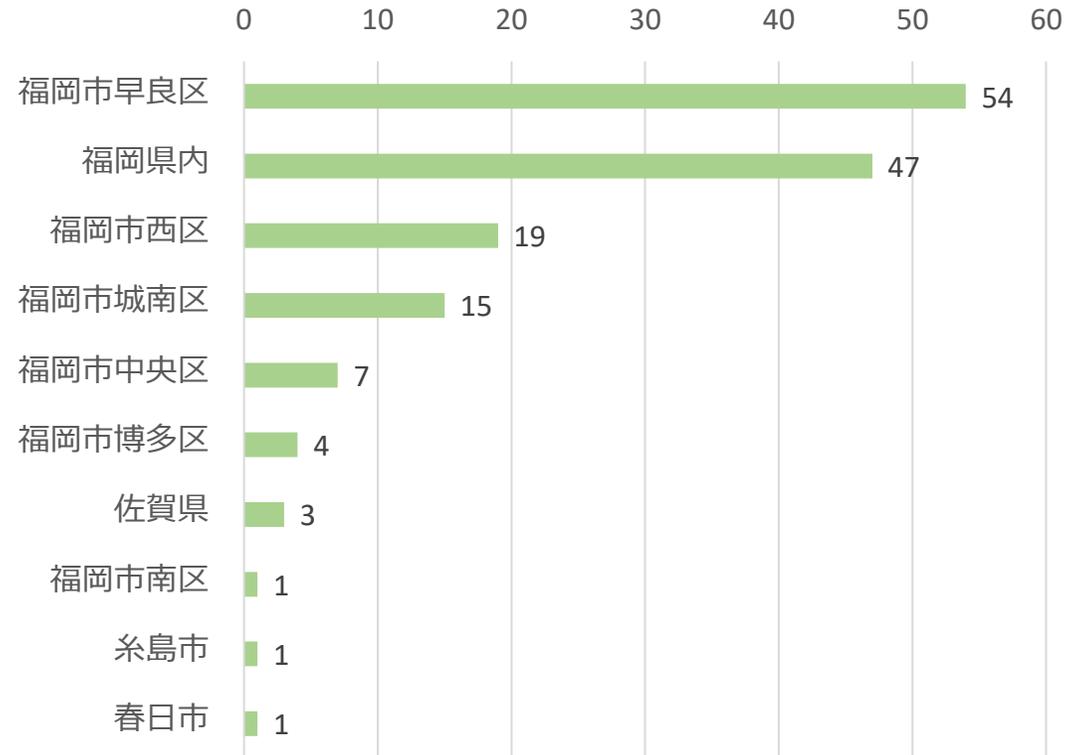
回答数 152名（回答率73%；うち2年生67名 4年生85名）



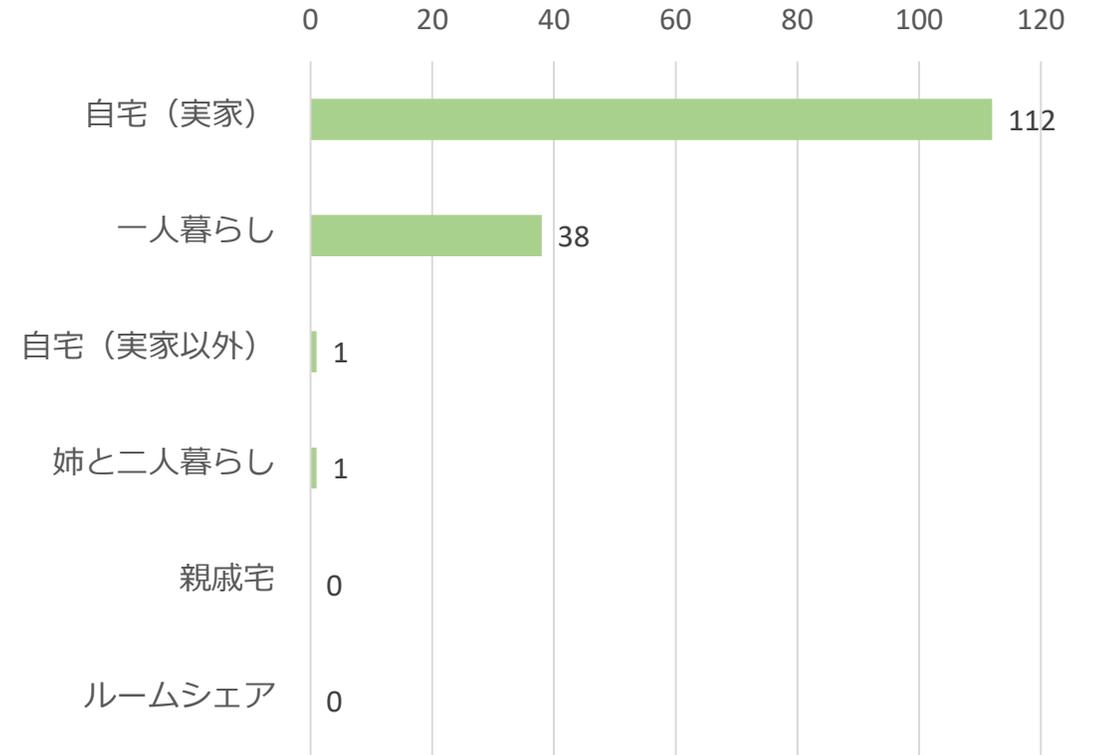
2年生の回答率が低い。調査前の意義の説明は勿論のこと、調査後のフィードバックを丁寧に行う必要がある。

2. 居住・通学

問1. 現在の居住地を教えてください。



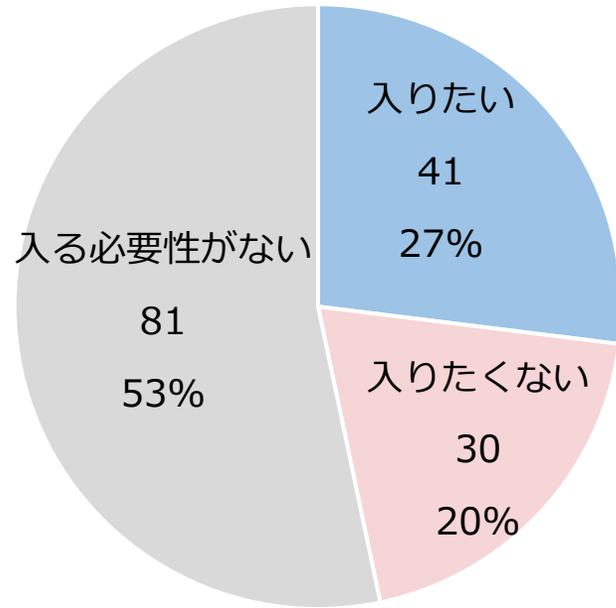
問2. 現在の居住形態を教えてください。



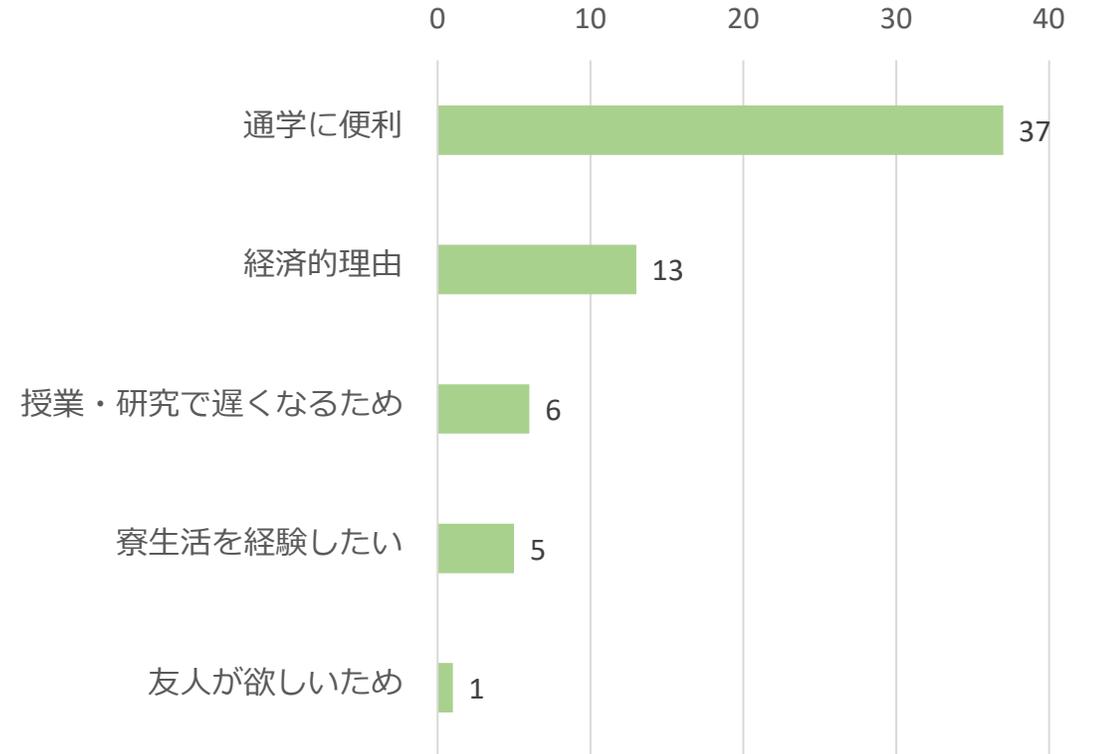
居住地は福岡市内が66%（2022年度は77%）を占めており、うち半数以上は早良区である。ほぼ県内だが、佐賀県からの通学もある。居住形態は、実家が73%を占め、2022年度の68%を上回った。一人暮らしは25%で、2022年度の28%より低下した。福岡市・糸島市・春日市以外の県内の実家暮らしが増えた様子が伺える。

2. 居住・通学

問3. 軽費の大学寮が近くにあったら入りたいですか。



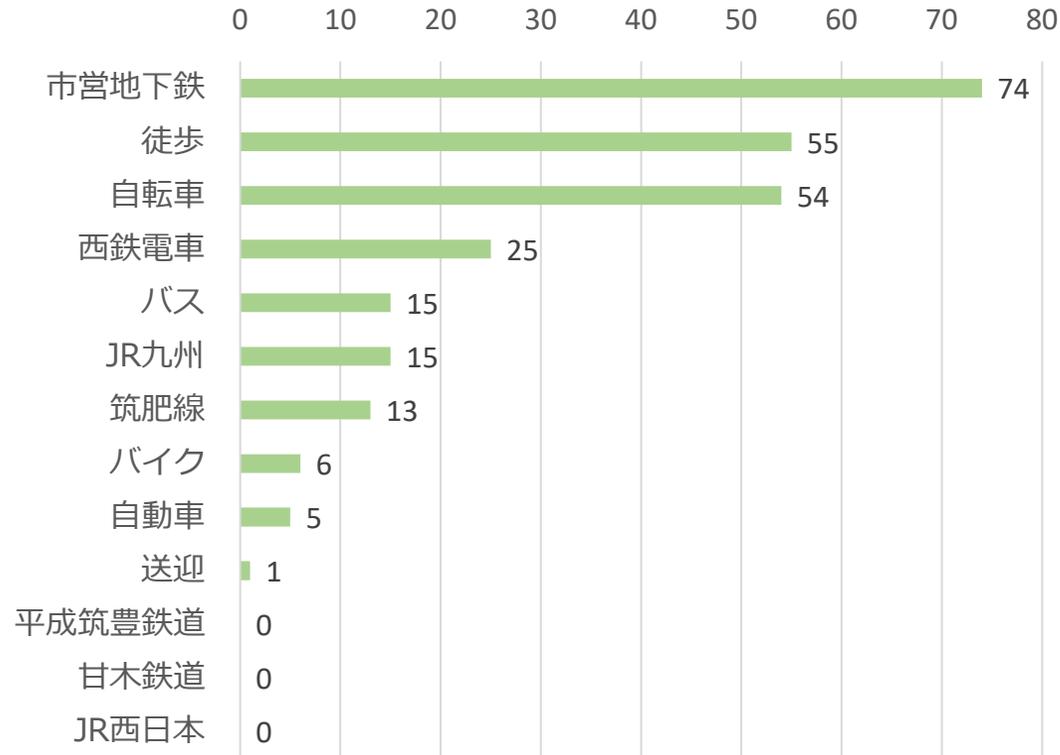
問4. 大学寮に入りたい理由は何ですか。



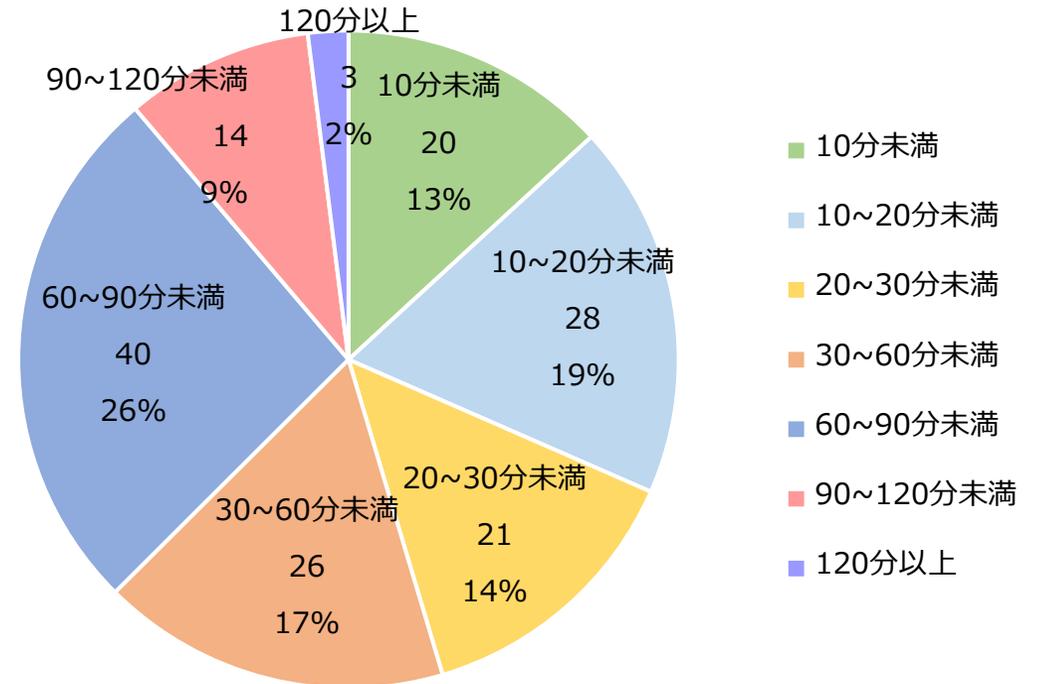
大学寮入居希望者は27%（41名）を占め、主として通学の利便性を理由としていた。県内ながら通学に時間を要する学生が増えているためであろうか？希望した者の3割は経済的理由も上げていた。近年の物価高から、一人暮らしをするための経済的負担が増加傾向にある可能性も考えられる。

2. 居住・通学

問5. 主な通学方法は何ですか。



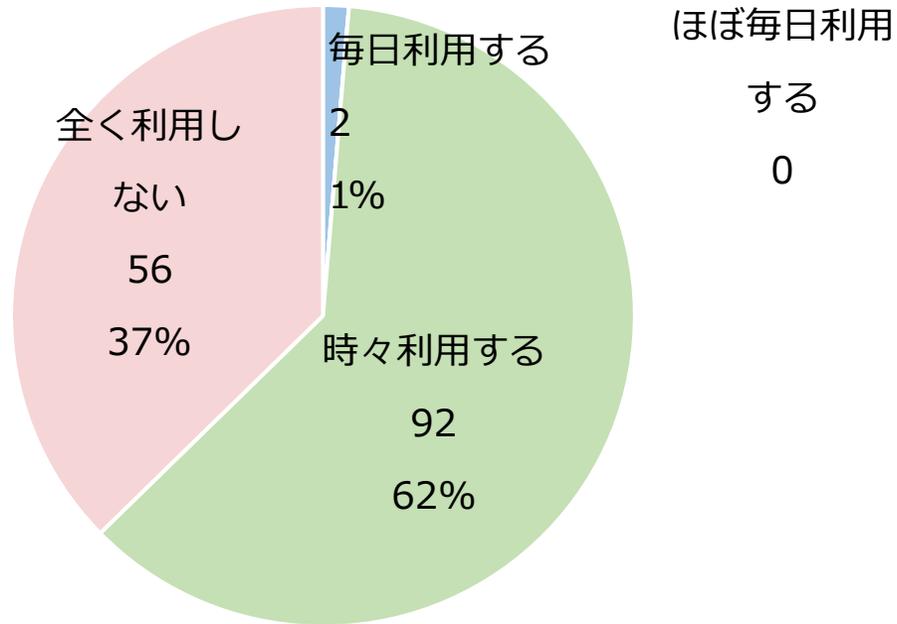
問6. 片道の通学時間はどれくらいですか。



2022年度と同様、地下鉄利用者が多く、自転車通学も多い。通学時間は10分未満から120分以上と幅広かった。一番多いのは、60分~90分を要する群で、2022年度は60分以内の学生が72%を占めていたのに対し、今年度は63%となり、通学時間が長くなっていることが伺える。通学での疲労や朝食の欠食などが生じていないか懸念される。

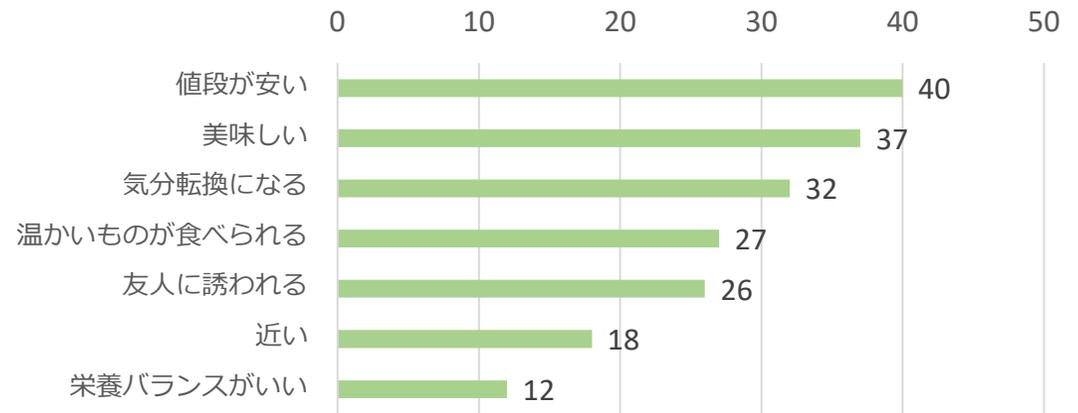
3.食生活関連

問7. 学園内の学生食堂「TOMATO」の利用状況について教えてください。

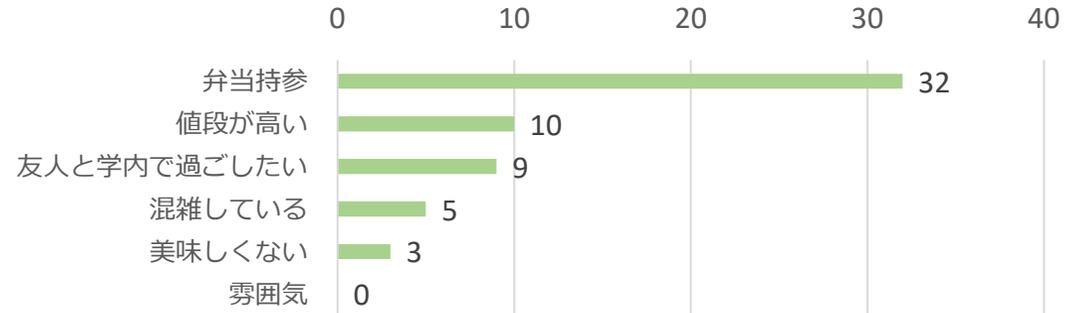


学生食堂「TOMATO」について、時々利用が62%を占めていた。値段が安いこと（43%）、美味しい（40%）という理由が上がっていた。一方、全く利用しない学生の多く（57%）は、弁当持参であった。

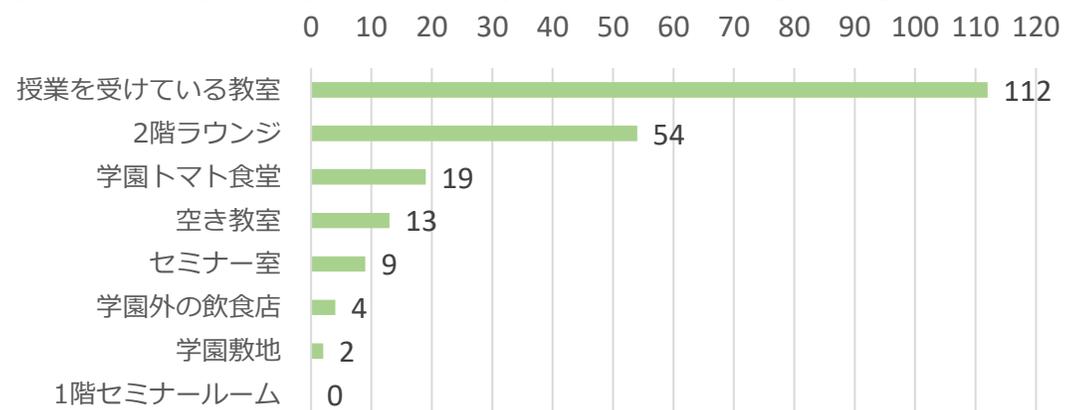
問8. 「利用する」理由を教えてください。



問9. 「全く利用しない」理由を教えてください。

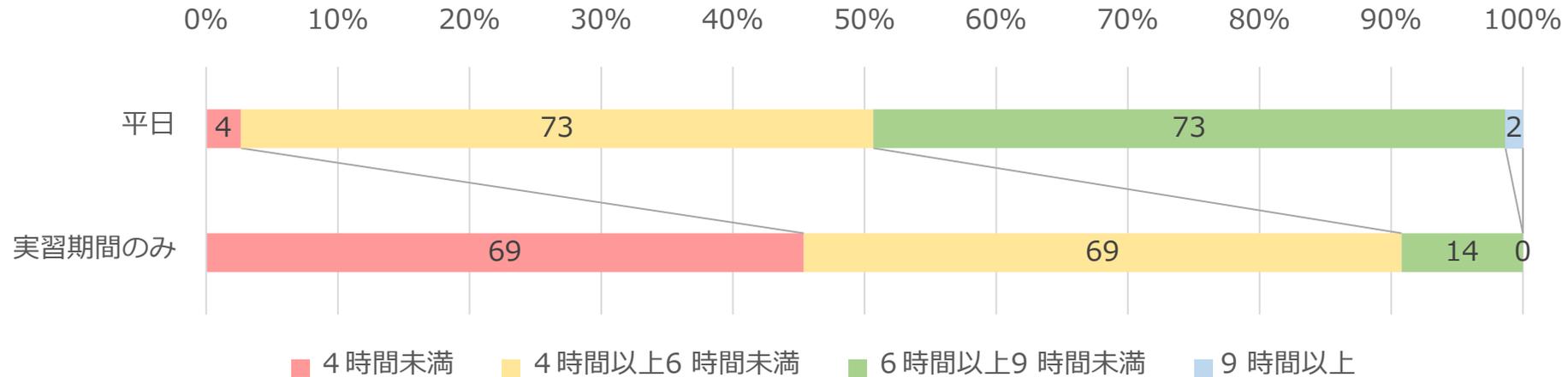


問10. 昼食や休憩に主に利用している場所を教えてください。



4.健康管理

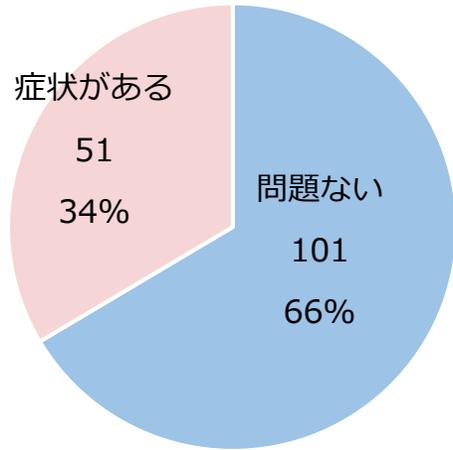
問11. 1日の睡眠時間は平均どれくらいですか（休日除く）



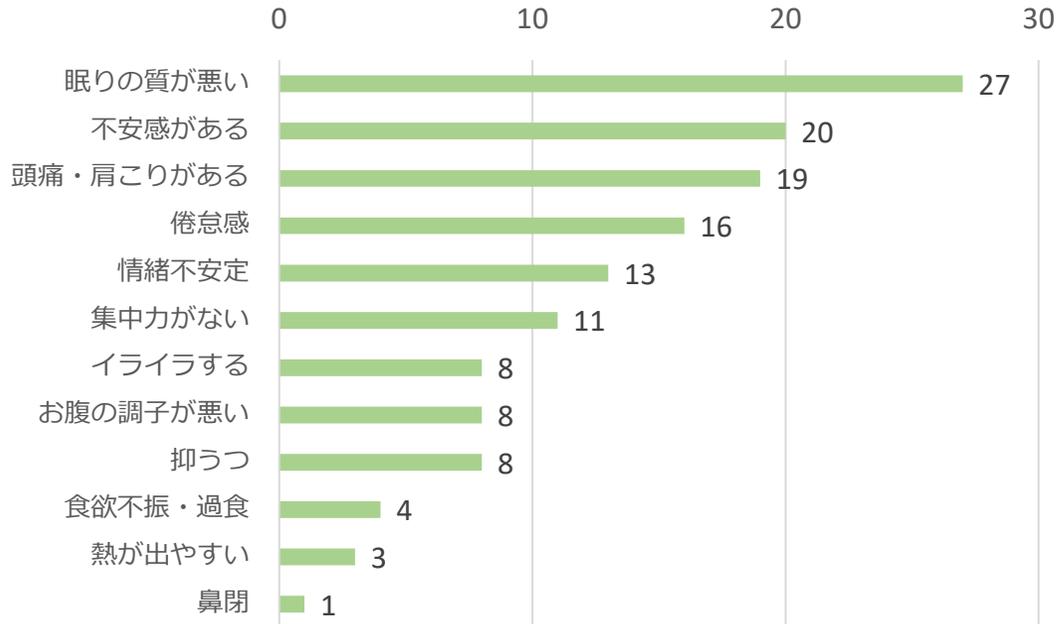
実習以外の平日は半数程度の49%が6時間以上の睡眠が確保できているが、実習中は91%は6時間未満で、うち半数は4時間未満となっている。
実習以外の頃日でも6時間の睡眠を確保できていない学生が51%あり、3%は4時間未満である。早急に生活習慣の改善を要する学生が在る。

4.健康管理

問12. 最近の体調について教えてください。



66%の学生は、体調は問題ないと回答していた。一方で、34%の学生は症状があると答えており、眠りの質、不安感、頭痛、肩こりが多く、倦怠感や情緒不安定がそれに続く。



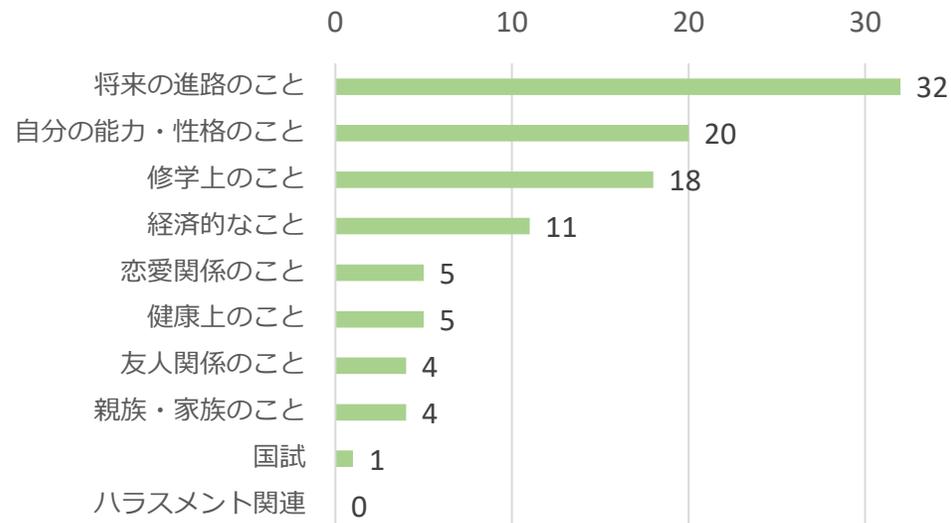
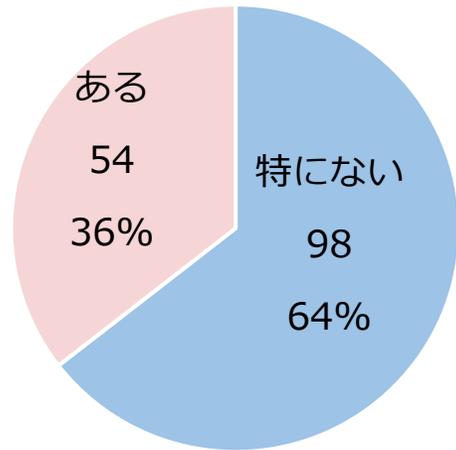
問13. 不調の原因を教えてください。



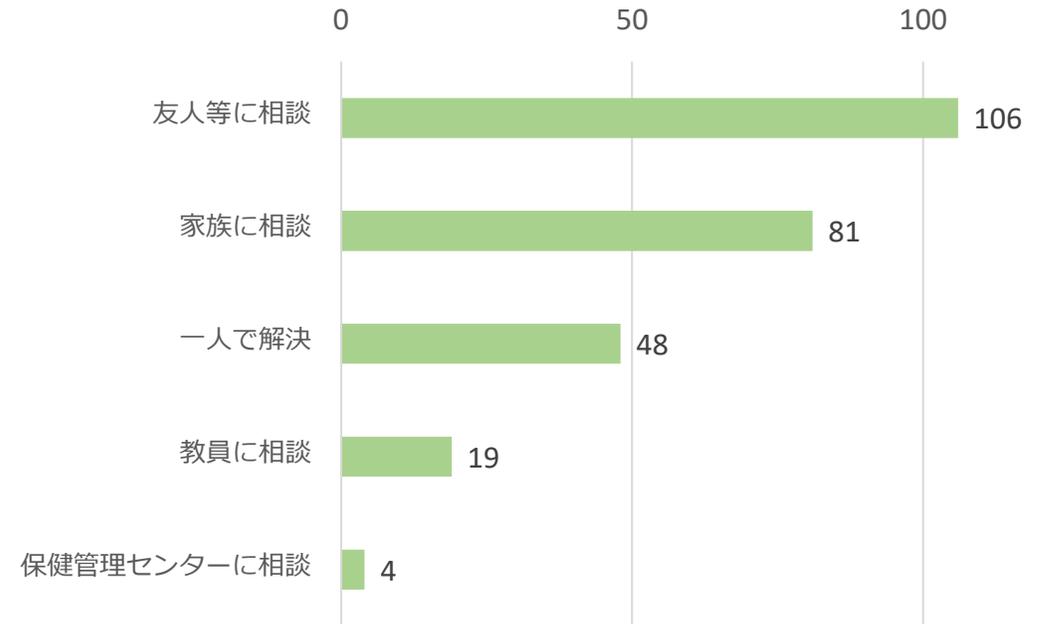
不調の原因として、過度の勉強が最も多く上がっていた。
 ※2022年度は質問の方法が異なっているが、「心身ともに健康またはほぼ健康が約90%を占め、睡眠不足や運動不足がその原因として挙げられていた。」

4.健康管理

問14. 現在、何か悩んでいることはありますか。



問15. 悩みの解消方法を教えてください。

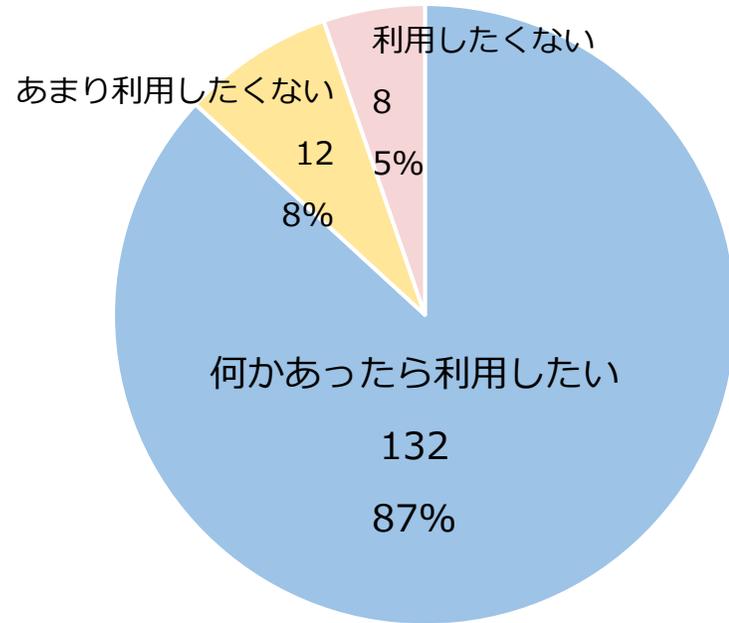


65%の学生が、悩んでいることは特にないと回答した。2022年度は46%であったのに対して、20ポイント程度の改善があった。悩みがあると答えた学生の59%は将来の進路について悩んでいて、自分の能力や性格、修学上のことがそれに続いた。

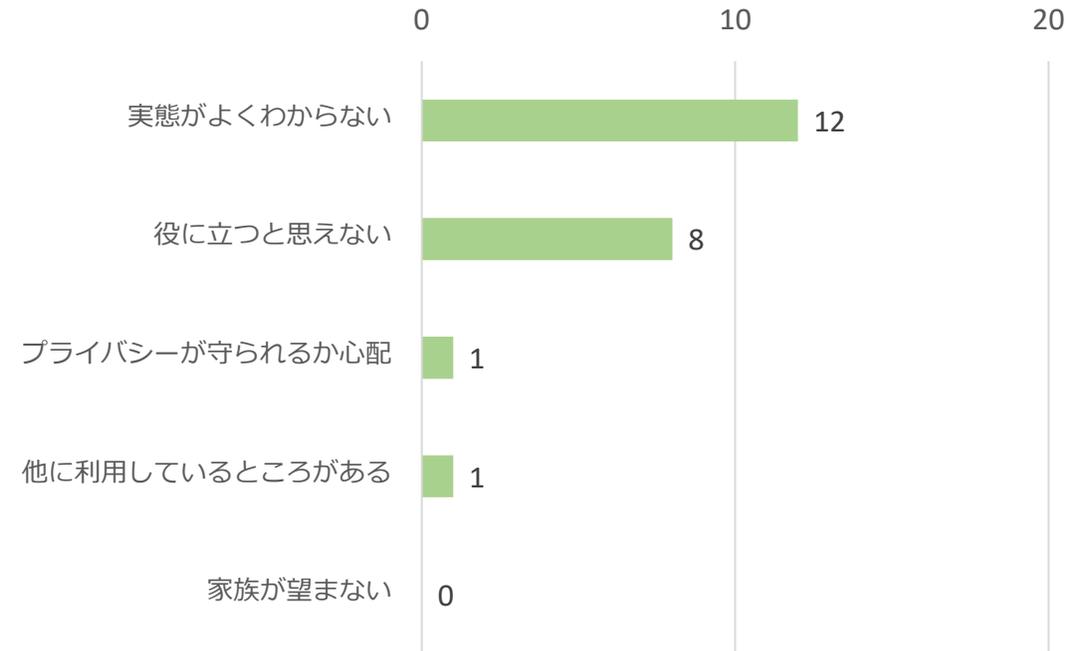
悩みの解消方法は、友人等に相談が最も多く、次に家族に相談が挙げられ、2022年度と同様であった。一人で解決という学生は増えていた。

4.健康管理

問16. 新設の保健管理センターの利用したいですか。



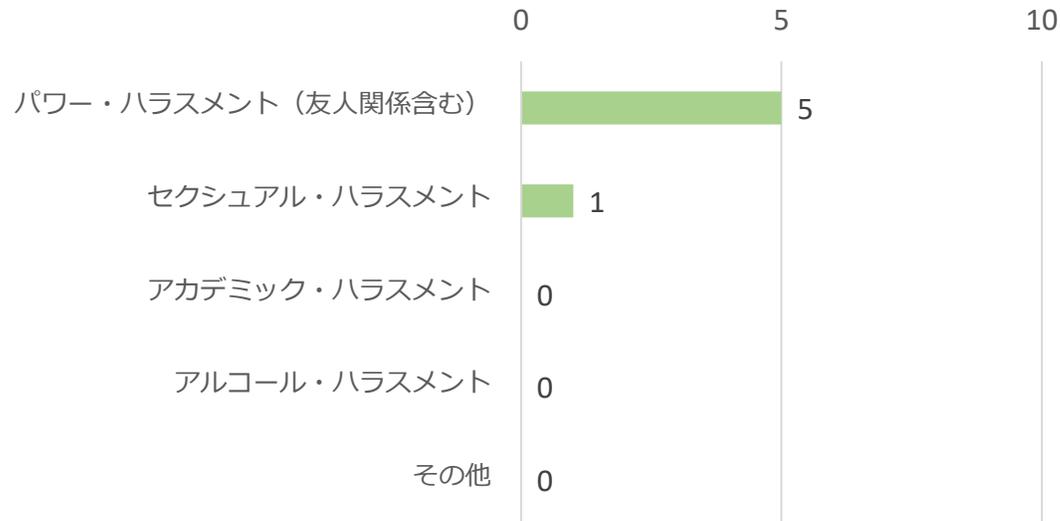
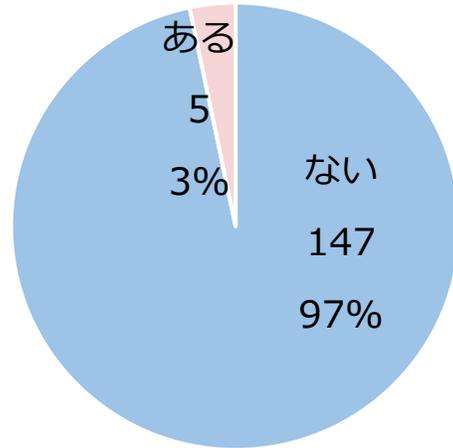
問17. 「あまり利用したくない/利用したくない」と答えた理由を教えてください。



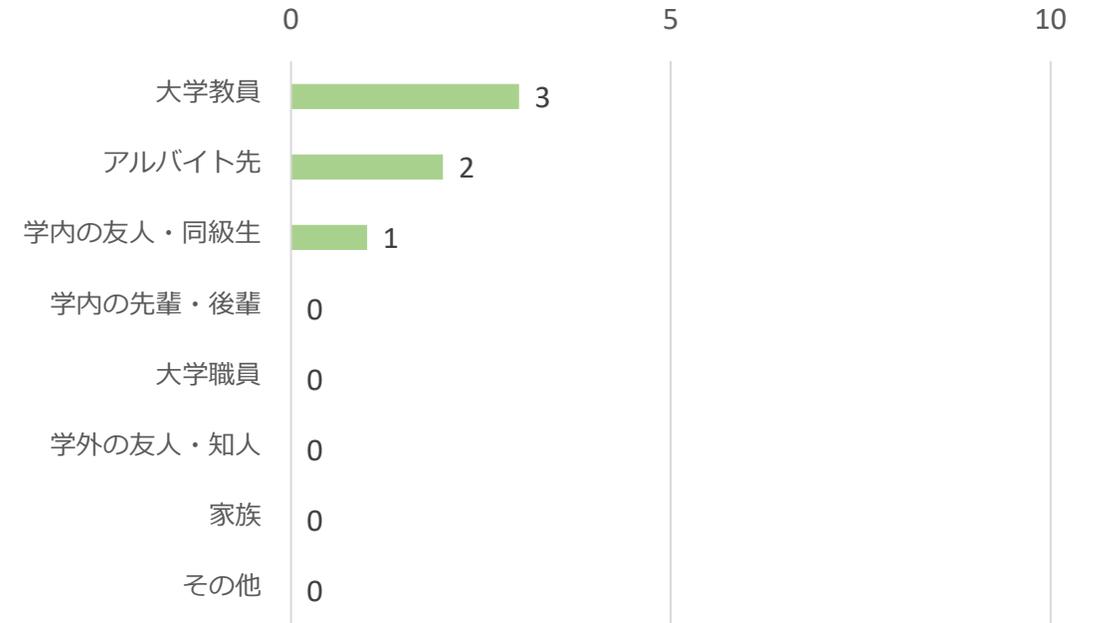
保健管理センターについて、多くの学生が何かあったら利用したいと答えていた。

4.健康管理

問18. 大学在学中にハラスメントを受けた経験はありますか。



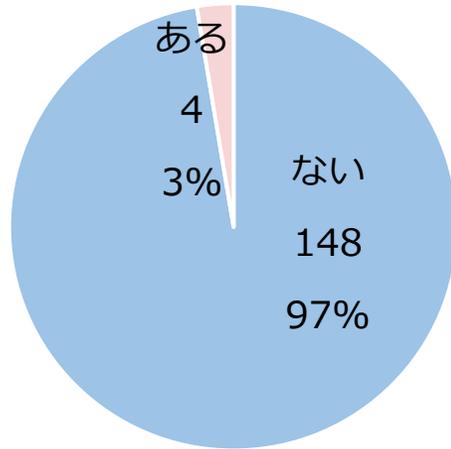
問19. 誰からハラスメントを受けましたか。
加害者の身分 (属性) はどれですか



回答者の3% (5名) にハラスメント被害の経験があり、2022年度と同様であった。加害者は、大学教員が最も多く、次いでアルバイト先や学内の学生同士であった。

4.健康管理

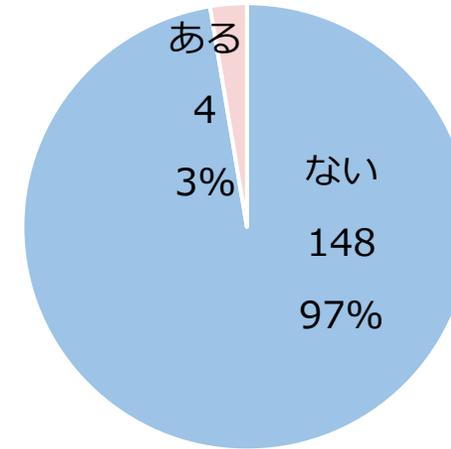
問20. 学内で他人からセクハラやアカハラの被害にあっているのを見たり聞いたりしたことありますか



学内でハラスメント被害を目撃したり聞いたことがある学生は3%（4名）で、2022年度と同様であった。

ハラスメントに関する相談をしたことがある学生は3%（4名）であった。相談相手は教職員（ハラスメント相談員以外）や友人、保護者であった。

問21. ハラスメントに関する相談をしたことありますか。

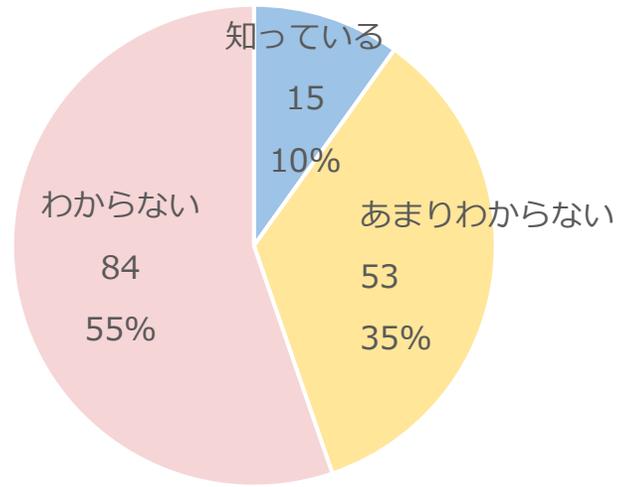


問22. 「ある」と答えた方は、どこに相談しましたか。



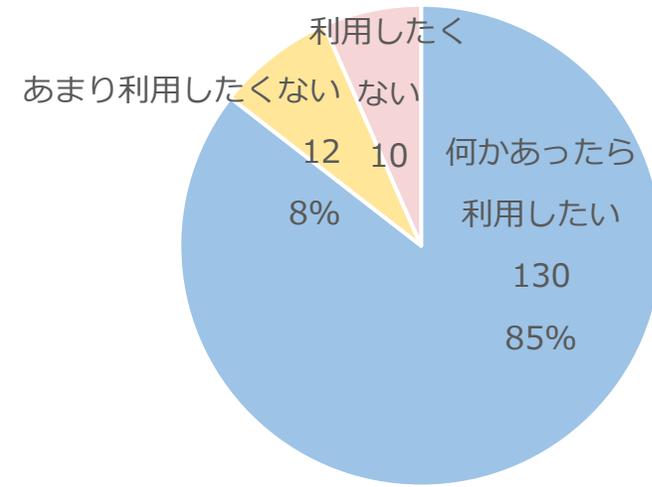
4.健康管理

問23. ハラスメント相談員の利用方法を知っていますか。

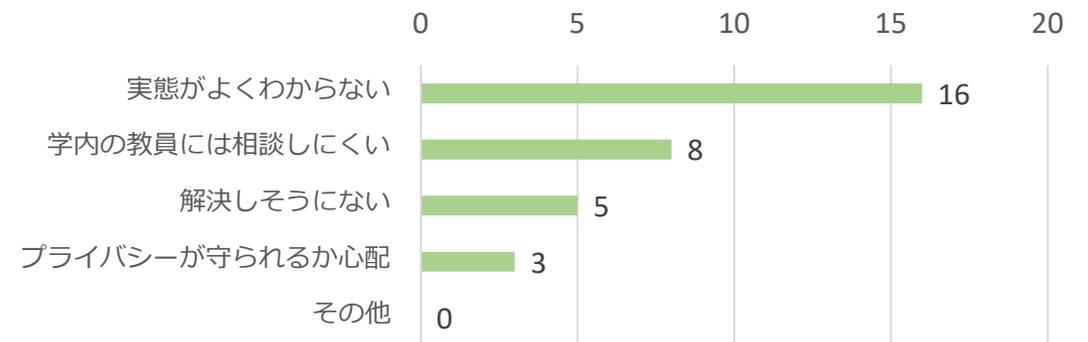


ハラスメント相談員を利用する意向は学生側にあるにもかかわらず、利用方法が学生に伝わっていない。利用の意向がない学生も、実態が解れば利用の意向へ向かう可能性もある。

問24. ハラスメント相談員の利用をしたいと思いますか。

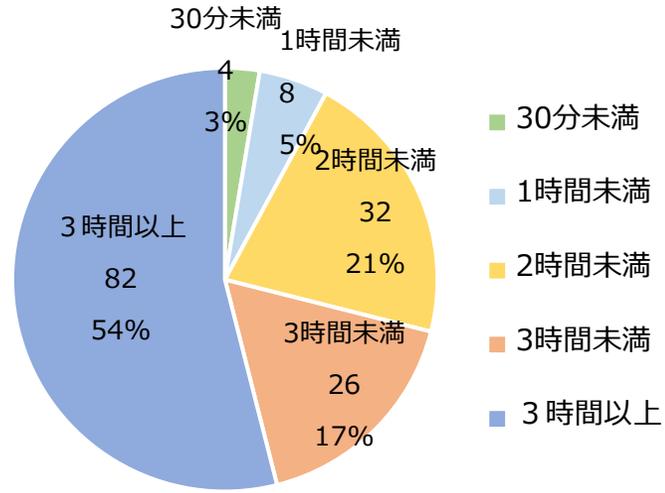


問25. 「あまり利用したくない/利用したくない」と答えた理由を教えてください。

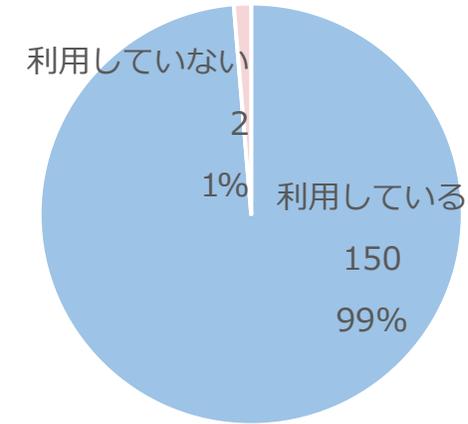


2.健康管理

問26. 勉学・研究以外の目的でインターネット（スマホ）を使用する1日当たりの時間を教えてください。



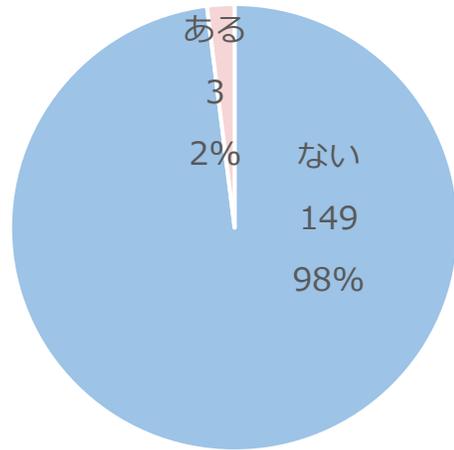
問27. SNSの利用状況を教えてください。



1日当たり、3時間以上をインターネット（スマホ）に費やす学生が半数以上である。また学生のほぼ全員がSNSを利用している。

2.健康管理

問28. 身の危険・犯罪的勧誘などを感じた経験はありますか。



1日当たり、3時間以上をインターネット（スマホ）に費やす学生が半数以上である。また学生のほぼ全員がSNSを利用している。

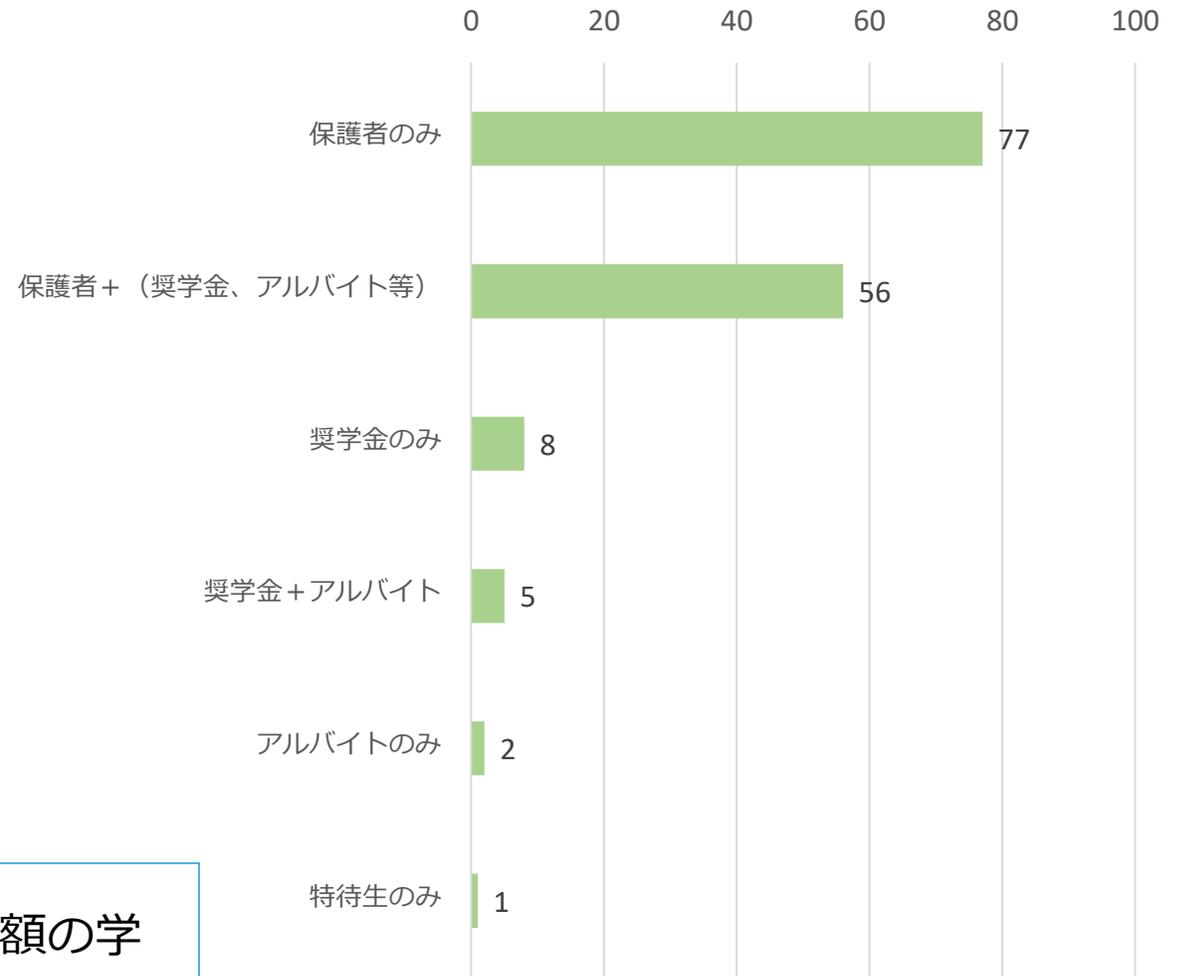
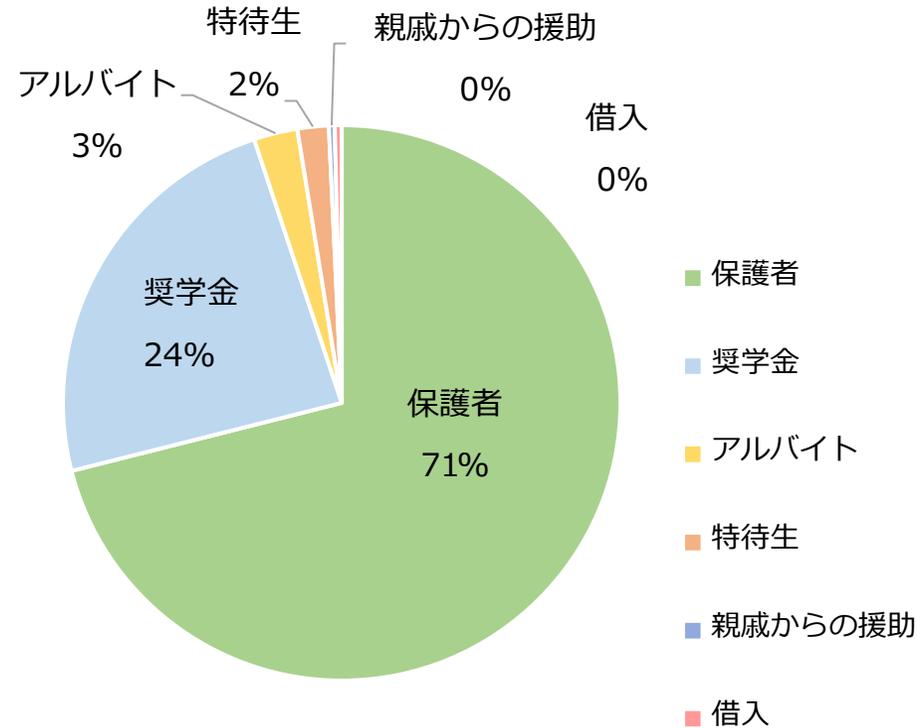
問29. 「ある」と答えた方は、身の危険・犯罪的勧誘などを感じた内容を教えてください。



2%（3名）の学生が、不審者・痴漢などとの遭遇（2名）、ストーカー（1名）の経験があると答えている。相談や解決できたかについては不明である。

5. 経済的事項

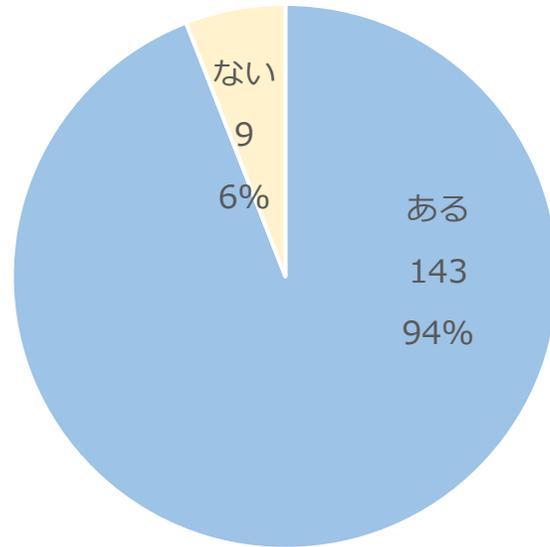
問30. 学費のおおよその負担割合 (%) を教えてください。



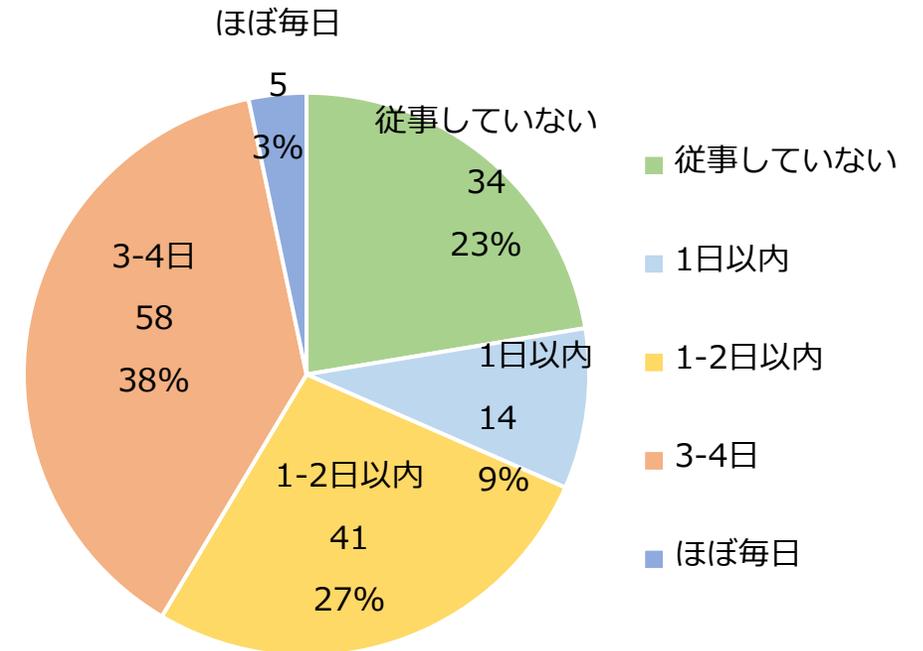
学費は概ね保護者が負担しているが、一部または全額の学費をアルバイトで賄う学生が4.6%存在する。

5. 経済的事項

問31. 大学入学後にアルバイトの経験はありますか。



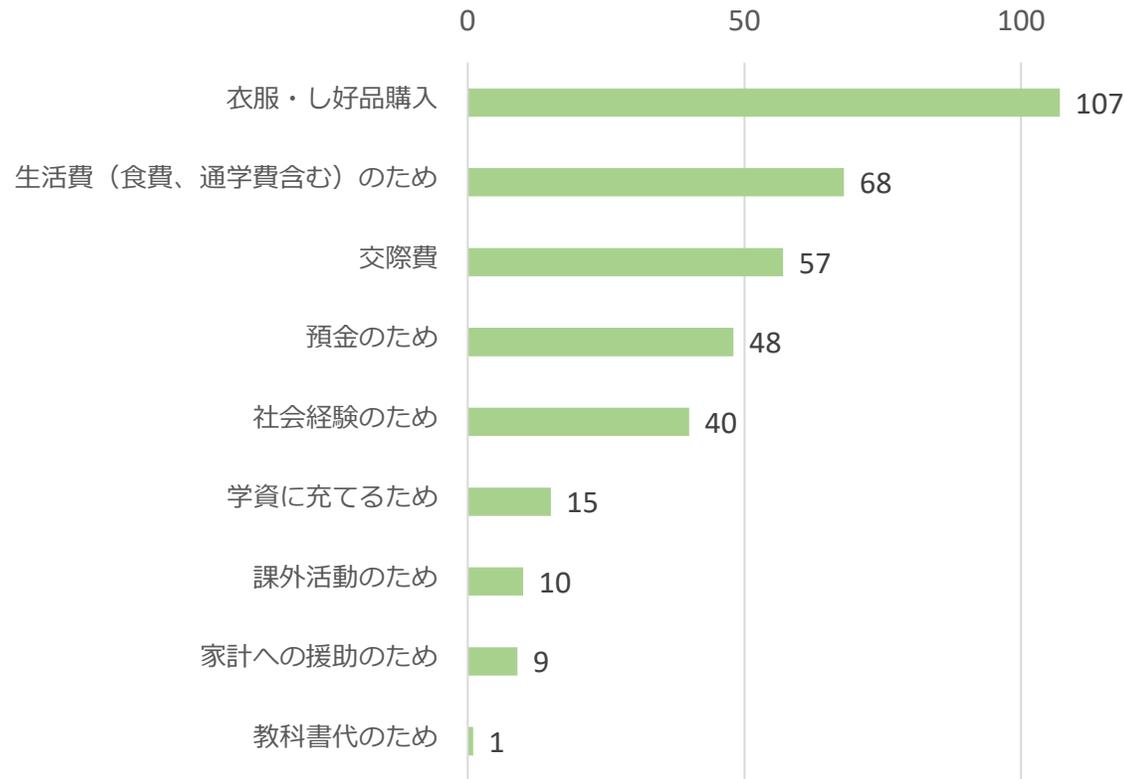
問32. 最近の学期期間中のアルバイトの頻度はどのくらいですか。（週当たりの日数）



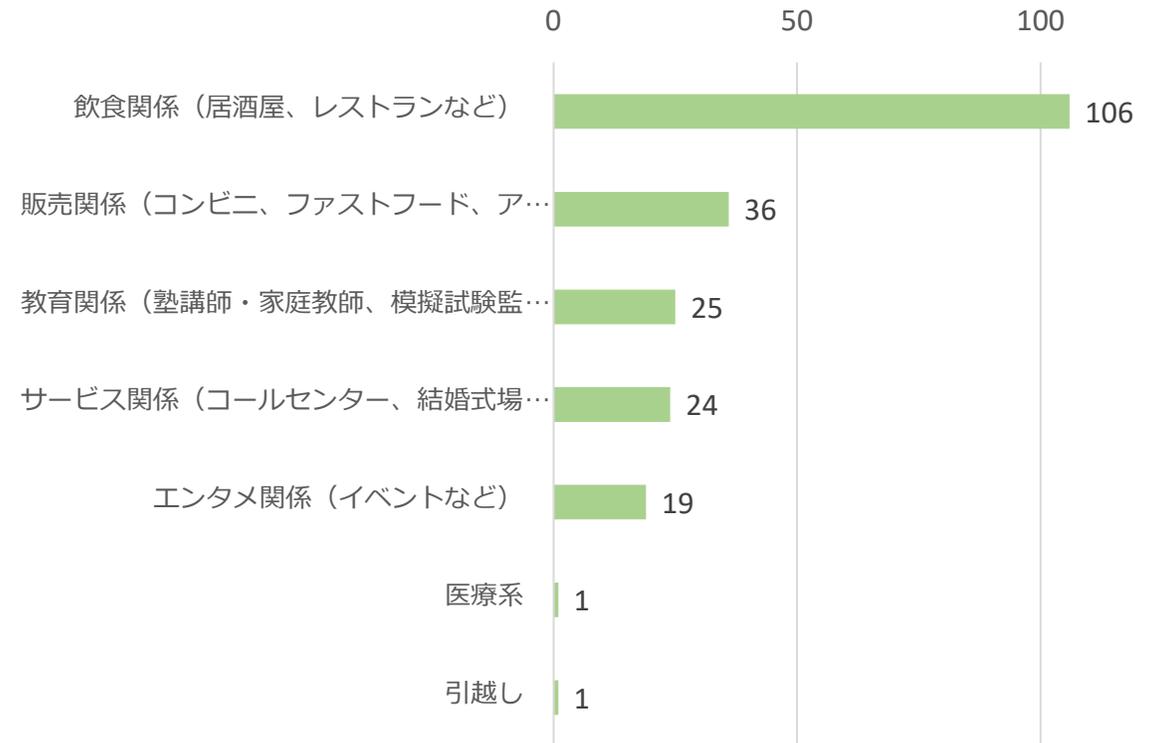
94%の学生はアルバイトの経験があり。2022年度と同様の結果であった。週に3-4日働いている学生が38%を占め、次に1-2日働いている学生が27%を占めている。

5. 経済的事項

問33. アルバイトをする理由はなんですか。



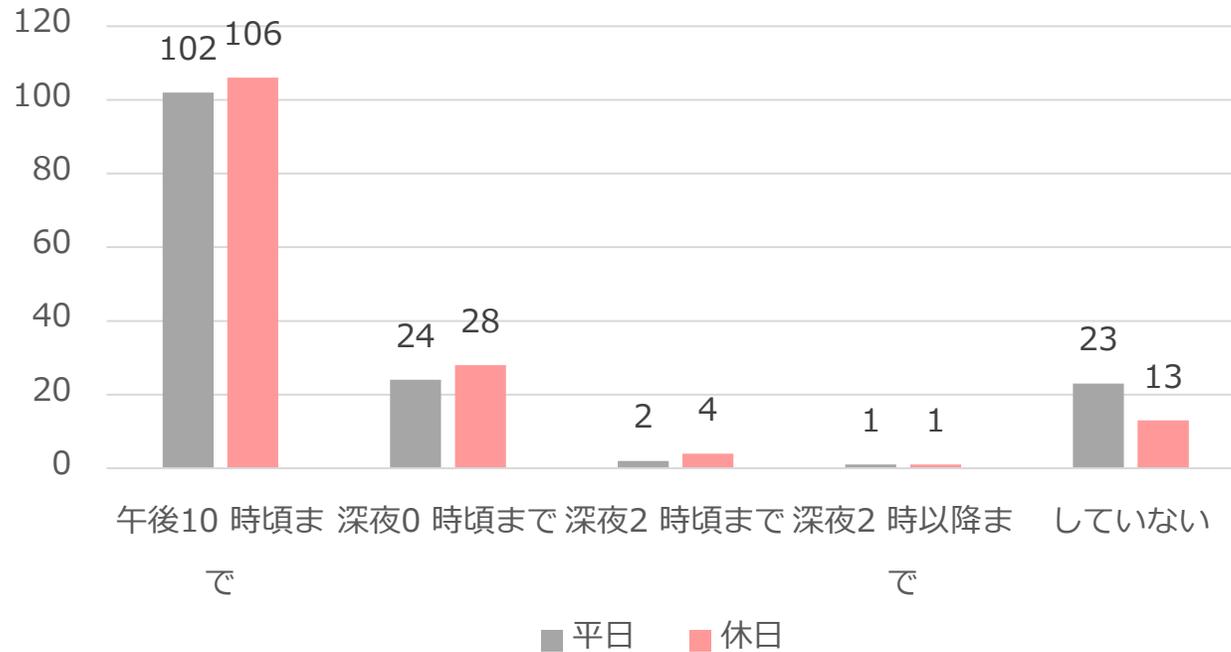
問34. 大学入学後に経験したアルバイトの職種は何ですか。



アルバイトの目的は、衣服嗜好品の購入が最も多く、生活費、交際費という回答が続き、預金という回答もあった。2022年度調査では44.9%が社会経験と答えていたが、今回は26.3%にとどまった。アルバイトの種類は、2022年度と同様、飲食関係が最も多かった。

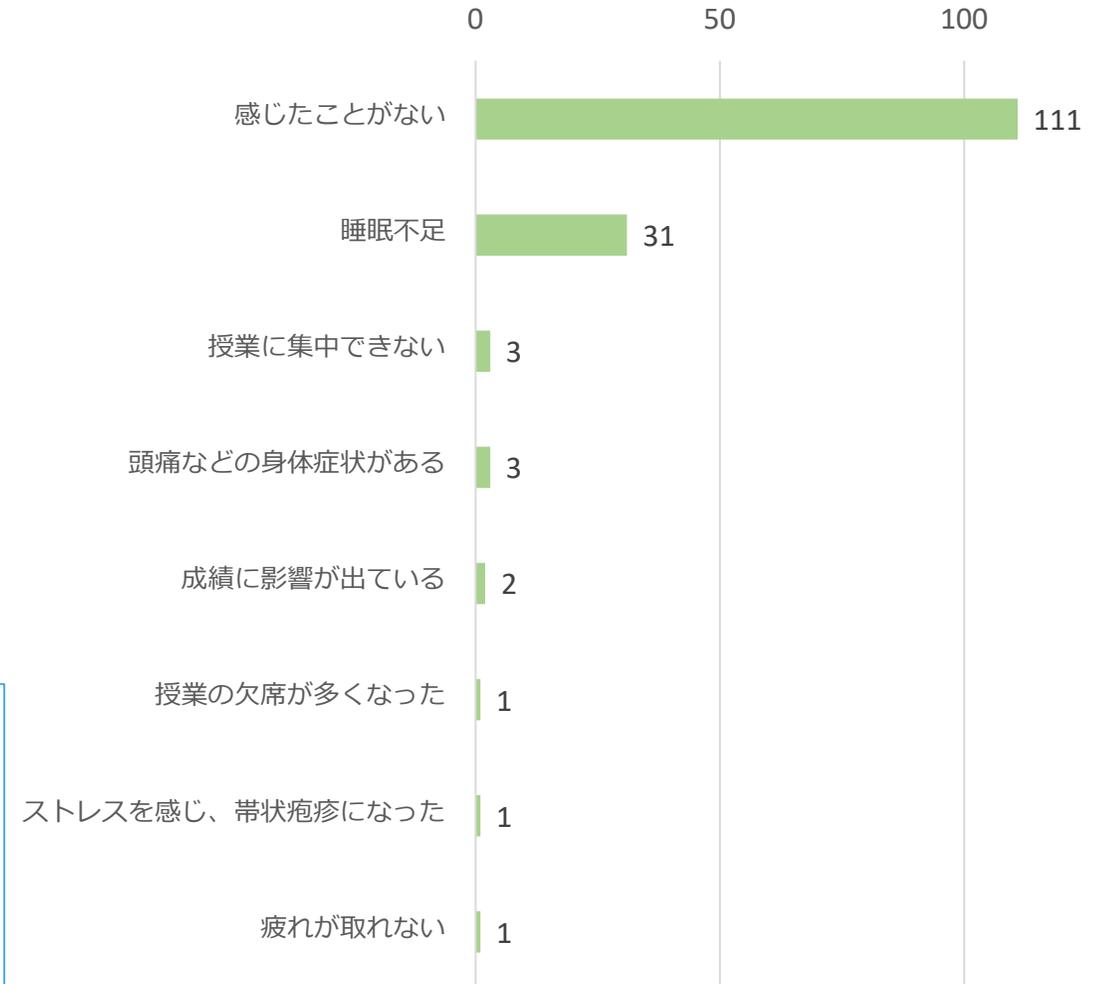
5. 経済的事項

問35. アルバイトの平均的な終了時間はいつですか。



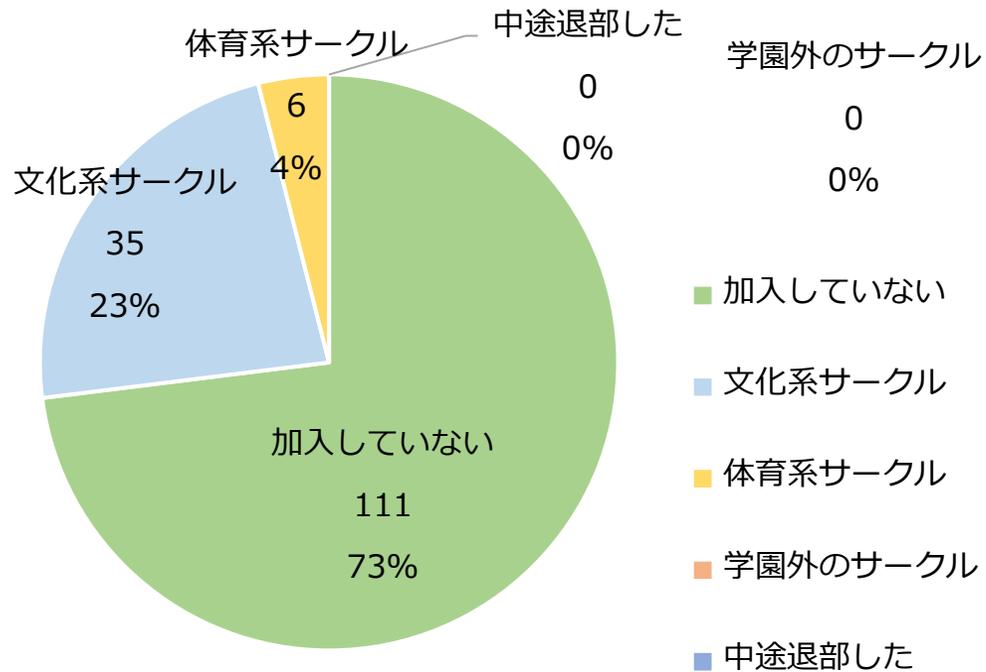
アルバイトの終了時間は、平日・休日とも同様に、午後10時頃までという答えが約7割を占めた。深夜0時、深夜2時までという回答もあり、2割（31名）は睡眠不足を感じ、修学への影響を自覚する回答もあった。

問36. アルバイトで学業や生活に支障を感じたことがありますか、またそれはどんなことですか。

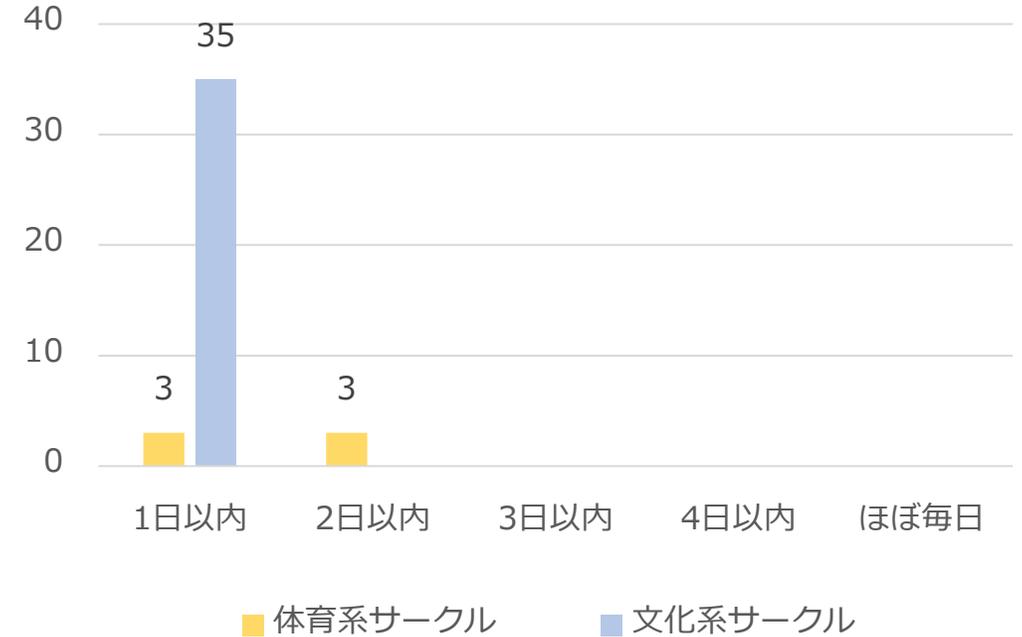


6. 大学生生活

問37. サークル（課外活動）への参加状況を教えてください。
（歯科大サークル含む）



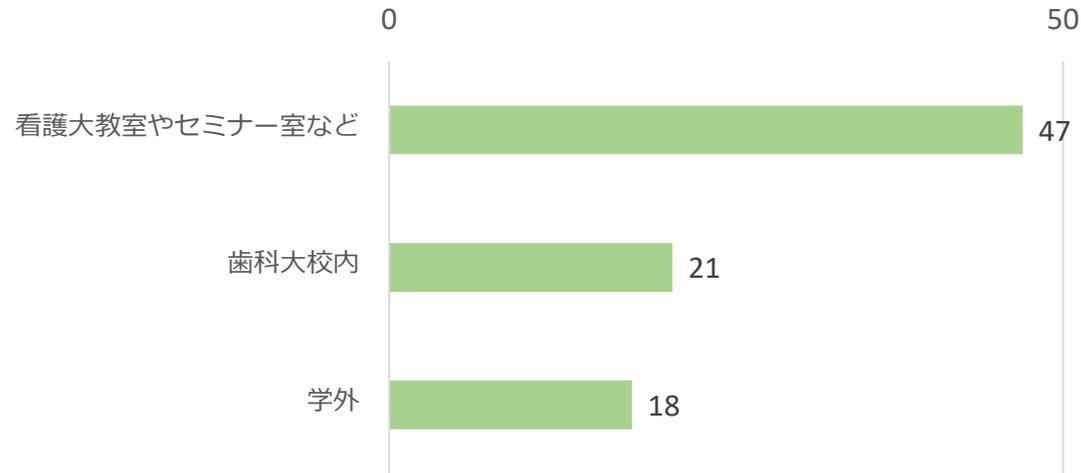
問38. 1週間あたりのサークル活動時間を教えてください。



サークルに参加しているのは、27%（41名）に限られていて、2022年度と同様であった。文化系サークルが多く、活動は週に1日程度だった。

6.大学生活

問39. 主なサークル活動の場所はどこですか。



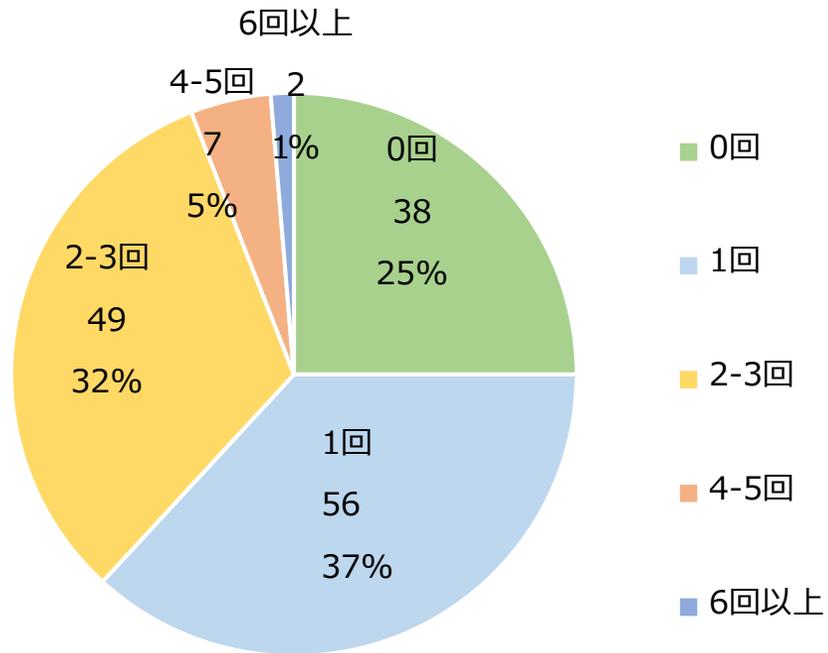
問40. サークル活動に関する要望があれば、教えてください。

- ・活動の頻度をあげて欲しい（2名）
- ・活動場所の確保（2名）
（ダンスをできる教室が欲しい、大きい鏡が欲しい）
（体育館を確保して欲しい。練習する場所がなくて困っている。）
- ・他校との関わりや先輩方との関わりを増やしてほしい。
- ・飲み会などを企画すればもっと楽しいと思うので企画して欲しい
- ・看護大だけのサークルが増えて欲しい

サークル活動の場は学園構内が多かった。活動の場の確保などを求める回答があった。

6.大学生活

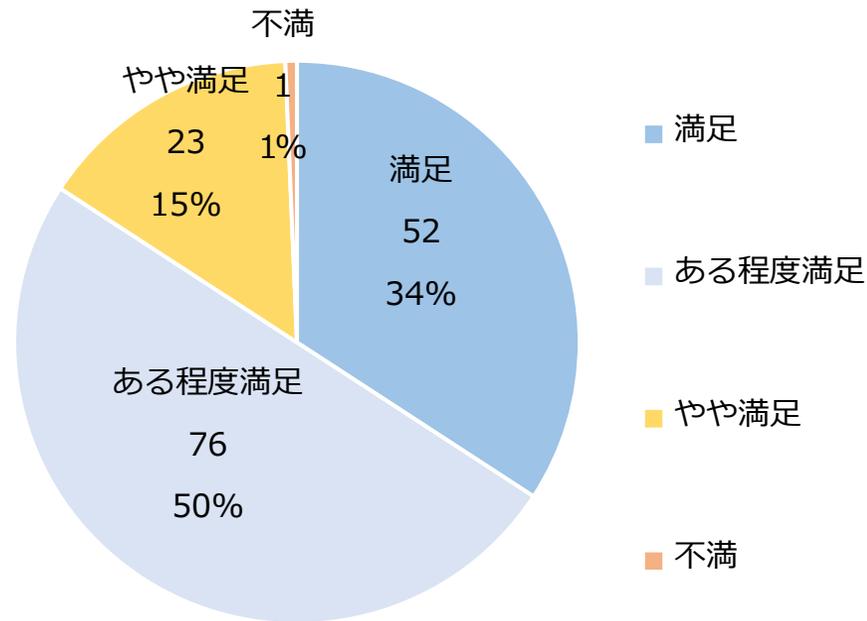
問41. 大学入学後のボランティア活動の経験を教えてください。



75%が何らかのボランティア活動の経験があった。1回という回答が最も多かったが、2023年5月以降、COVID-19の感染症法5類移行に伴って、機会が増えているため、今後増加する可能性が高い。

6.大学生活

問42. 大学ポータルサイトの満足度を教えてください。



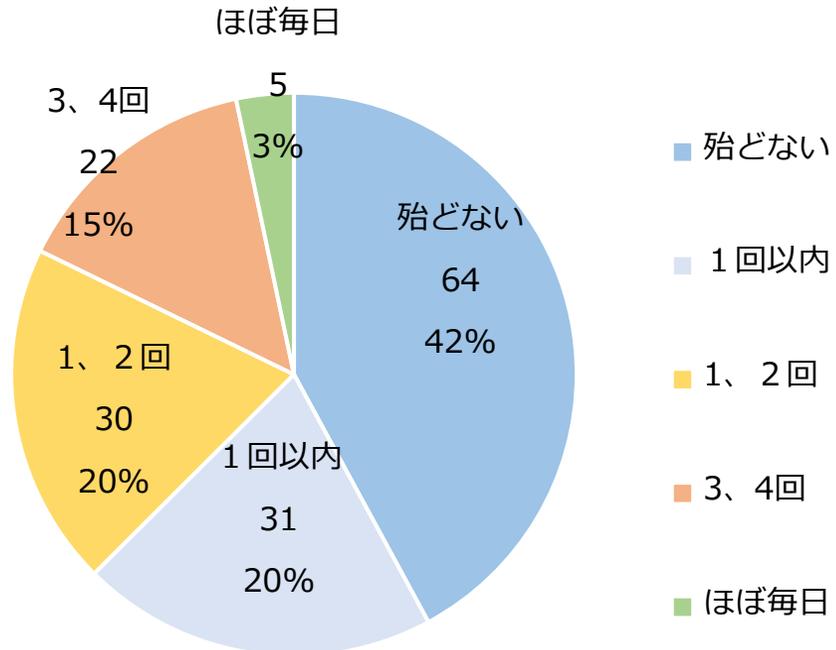
問43. ポータルサイトに関する要望があれば教えてください。

- ・ 下書きの保存機能が欲しい（2名）
- ・ 項目ごとに分けすぎて見にくい
- ・ 字が小さくボタンが押しづらいため大きくしてほしい。
- ・ 実習室のベッドの予約をポータルサイトやMoodleで出来るようにしてほしいです。
- ・ 新しくなってから扱い方が分からない
- ・ 成績や出欠などの通知が欲しい。

ポータルサイトについては、概ね満足しているが、いくつかの要望もあり、実現可能性や必要性の検討を要する。

6.大学生生活

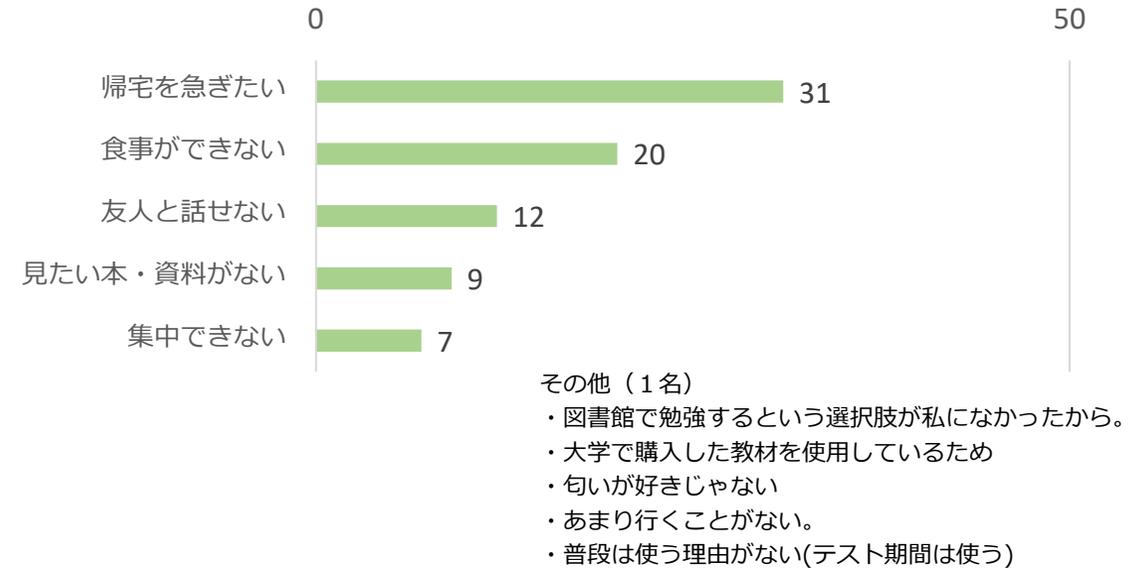
問44. 学習目的での図書館の利用頻度について教えてください。
(週当たり)



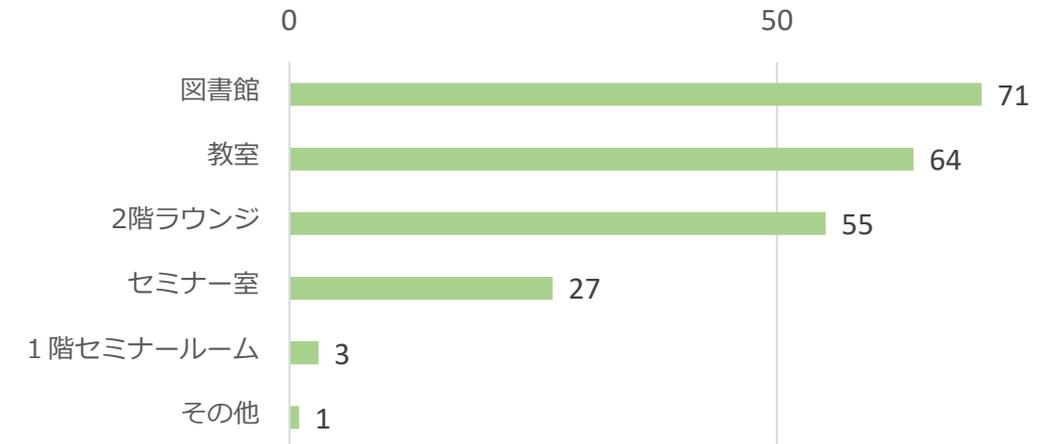
学習目的で図書館を利用しているのは58%の学生で、利用しない理由としては帰宅を急ぎたいというものが多かった。

学習のためによく利用されているのは、図書館が最も多かったが、教室や2階ラウンジも多かった。

問45. 図書館をあまり利用しない理由を教えてください。

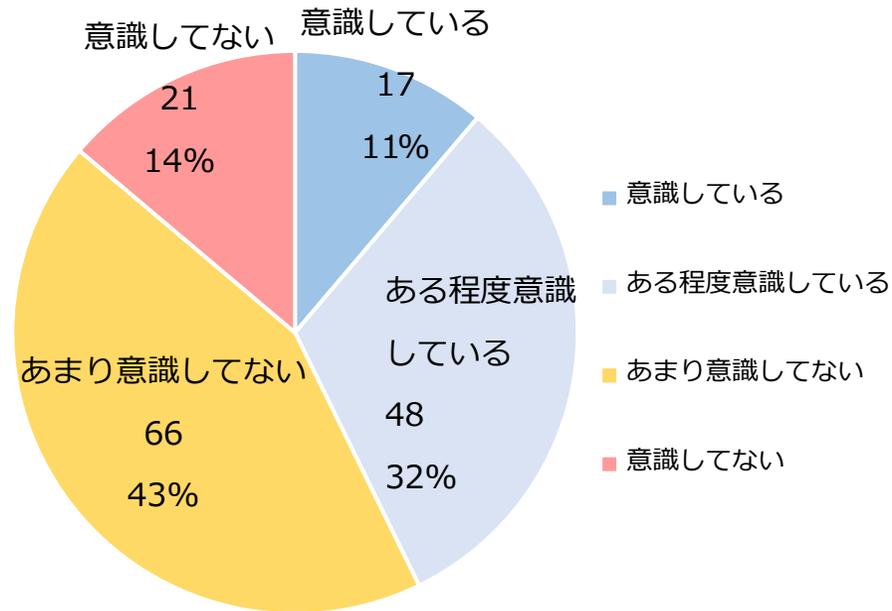


問46. 学習のためによく利用する学内スペースを教えてください。

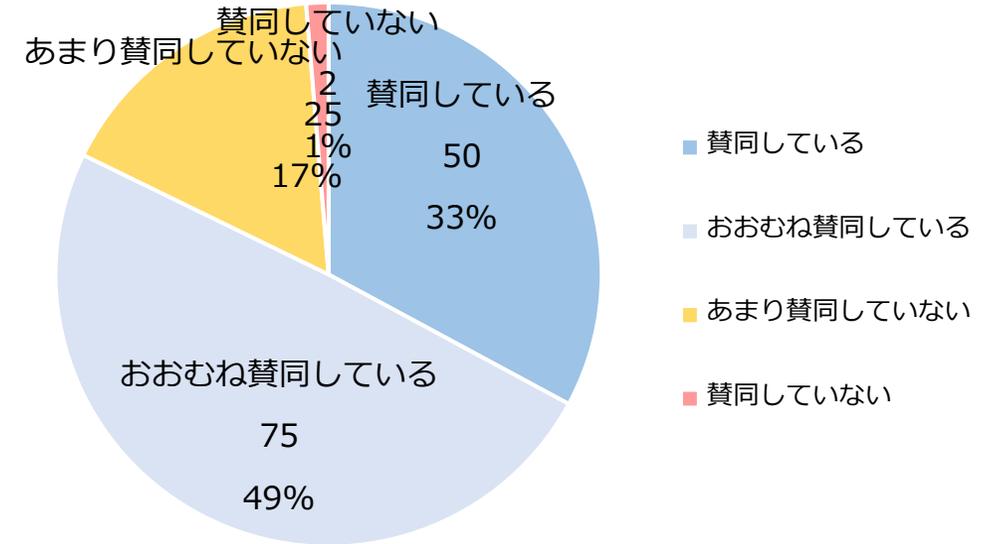


6.大学生活

問47. SDGs : Sustainable Development Goals (持続可能な開発目標) の“目標13：気候変動に具体的な対策”を意識して生活していますか？



問48. SDGsを考えた大学の節電についてどう思いますか？



問49. 「あまり賛同していない/賛同していない」を回答した理由を教えてください。



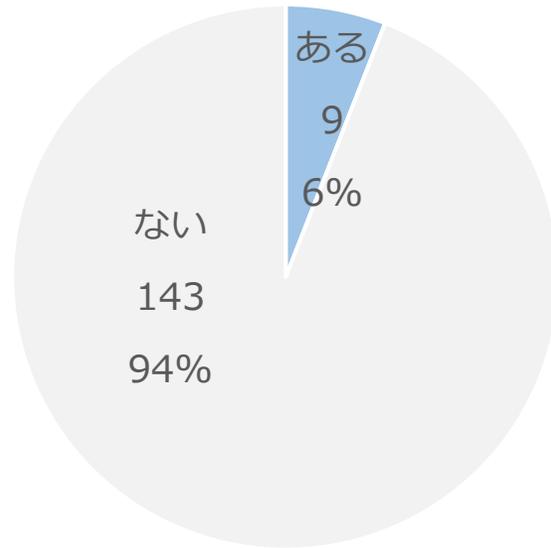
(その他)

- ・大学内が暗く感じる。(3名)
- ・節電が過度すぎるから(2名)
- ・電気を消されると暗くて危ない。ロッカーの暖房などを節電する方がいい。

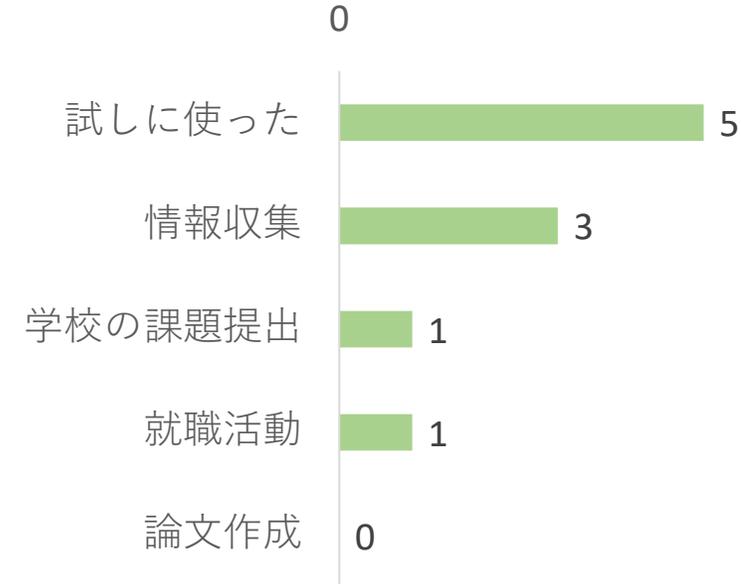
SDGsの目標13については、意識している/ある程度しているが学生の方が、意識していない学生よりやや多い程度だった。SDGsを意識した大学の節電については、賛同している/概ね賛同しているは82%を占めた。

6.大学生活

問50. テキストや画像などを自動的に生成できるChatGPTなどの生成AI（人工知能）を利用したことがありますか？



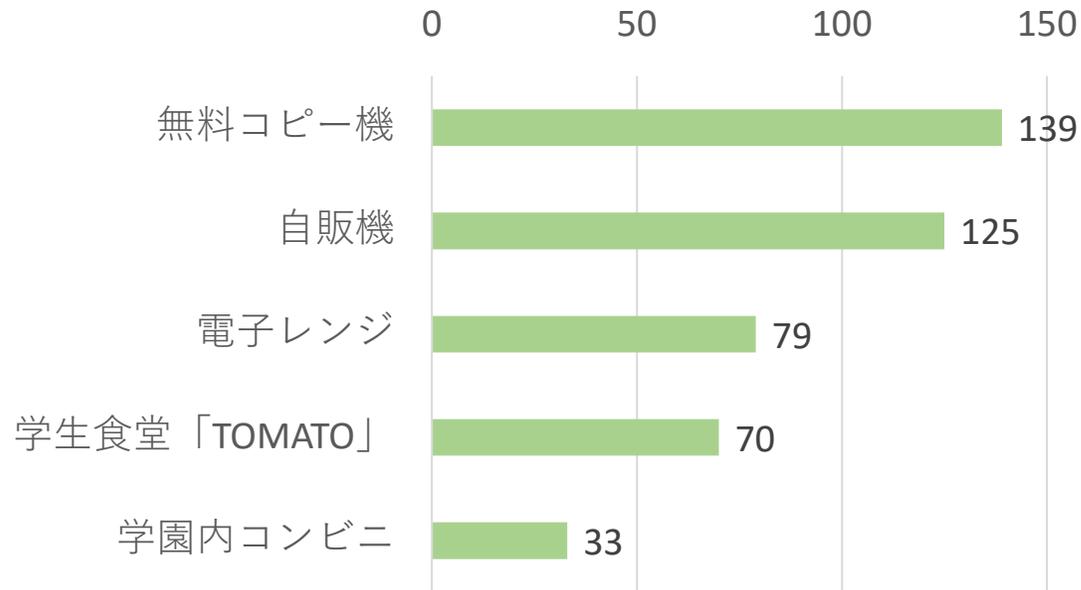
問51. 「ある」と答えた方は、どういう目的で使いましたか？



生成AIの利用はないという学生が94%を占めた。使用したことのある9名の中で、学校の課題提出や就職活動に使った学生もあった。

6.大学生活

問52. 大学内の福利厚生設備の利用状況について教えてください。使用しているものを選択してください。



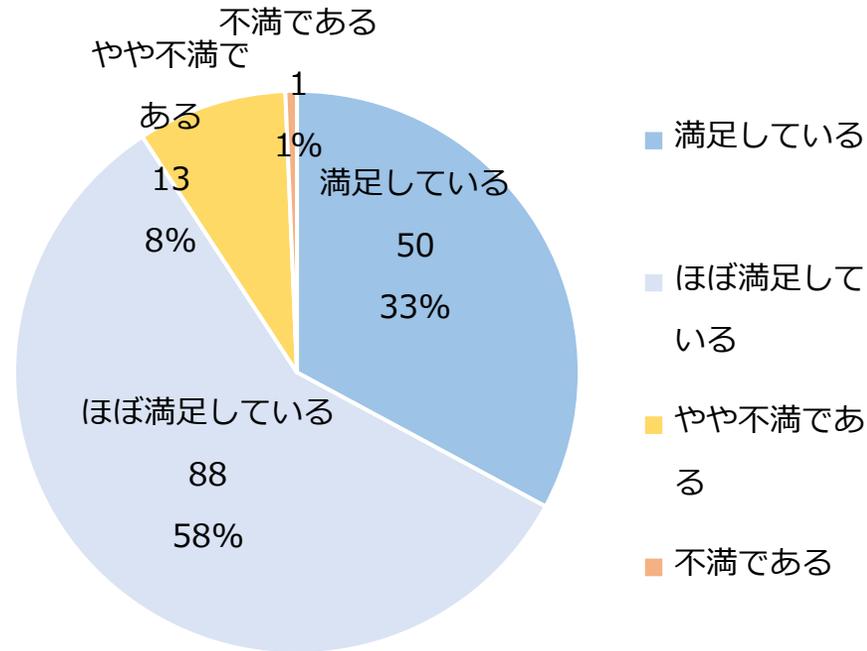
コピー機や自販機は8割以上の学生が利用していた。電子レンジも約半数の学生が利用していた。その他自由記述については、検討を要する。

問53.大学内に希望する設備とその理由を教えてください。
(任意記述)

- ・給水機（4名）
- ・売店が大学内に欲しい（3名）
（お弁当類・飲料水・文具を販売してほしい）
- ・食品の種類を増やして欲しい
- ・自動販売機の中の種類が微妙。
- ・夏にアイス売って欲しい
- ・チャイムの時間をあわせてほしい
- ・テストの際に不便なため前に時計を置いて欲しい
- ・各教室に穴あけパンチが欲しい
- ・1階にもレンジか給湯器を置いていただきたいです。
- ・ラウンジのテーブルは増やせないでしょうか。
- ・車で登校したいので学生専用の駐車場が欲しい
- ・暖房、冷房が当たるところと当たらないところの差を少なくして欲しい
- ・枚数をたくさん使用する課題が出されたり、実習の事前学習で多くの枚数が必要となるため無料コピーの枚数と台数を増やしてほしいです。

7.教育内容

問54. 入学後、現在の学部(学科)・研究科に満足していますか



回答した学生の91%が本学にほぼ満足していた。不満の内容としては、講義内容、教員等が挙げられていた。

問55.現在の学部（学科）・研究科に満足できない場合、その理由は何ですか

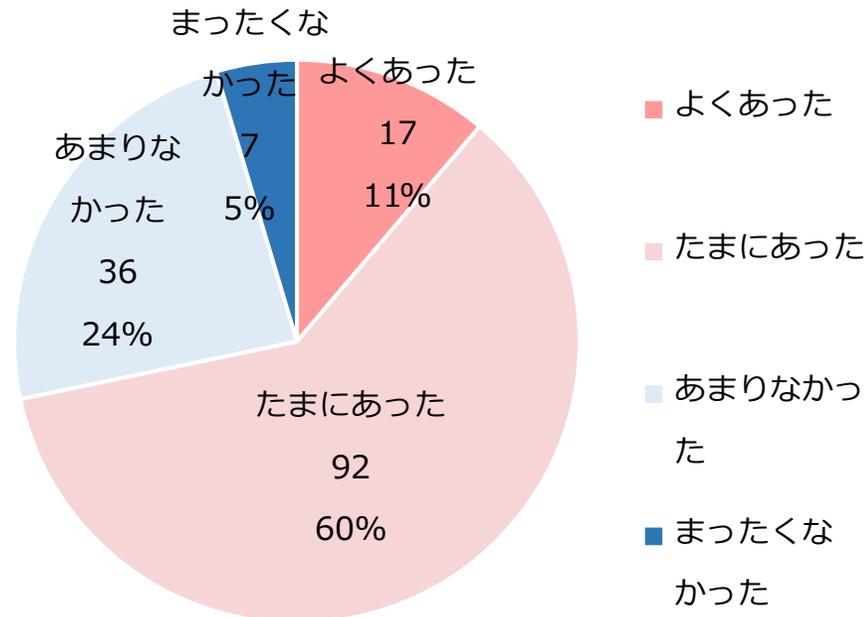


(その他)

- ・席替えがない
- ・席替えもなく看護大の先輩や歯科大生、短大生との関わりがないから。
- ・授業数や課題の量などスケジュールが過密

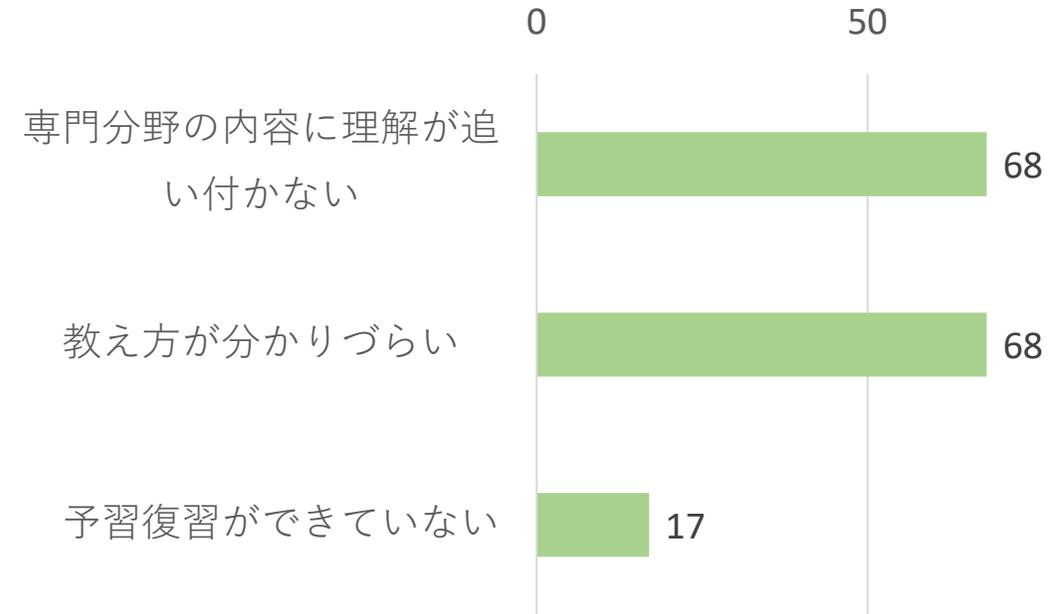
7.教育内容

問56. 大半の内容が理解できなかった授業はどれくらいありましたか。



大半の内容が理解できなかった授業がよくあったと答えた学生は、11%でたまにあった学生を合わせると71%に及んだ。理解ができないものや予習復習というような、自身の要因と、教え方の問題を指摘する学生も多かった。

問57. 授業の内容が理解できなかった授業に対して当てはまるのは何ですか

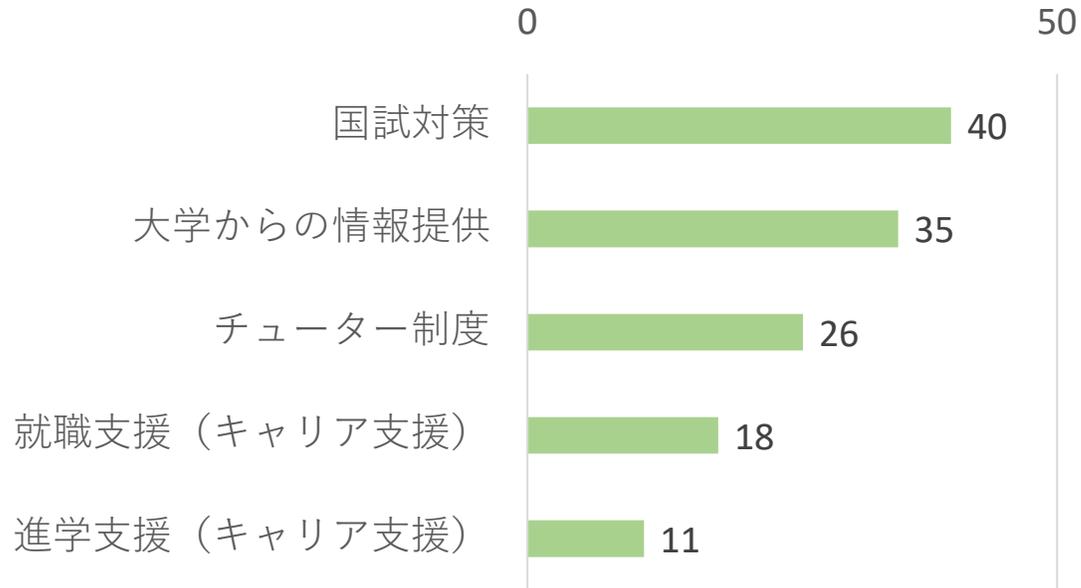


(その他)

- ・スピードが速い、言っている意味がわからない
- ・先生がひとりで喋っている
- ・生徒のペースを表面上でしか気にしていない
- ・ノートに書きとめる量が多すぎて、まともに話を聞けない

8.大学への改善希望

問58. 大学からのサービスについて、充実・改善してほしいものはどれですか



充実・改善を期待するものとして、国試対策（26%）、大学からの情報提供（23%）、チューター制度（17%）があったが、多数を占めているわけではなかった。